

第3次下妻市男女共同参画推進プランスローガン  
**意識から 勇気の一步を踏み出そう**  
～支え愛 認め合って 自分らしく輝くまち しもつま～

☎ 市民協働課 ☎ 43-2113 FAX 43-1960

**11月は男女協働推進月間です**

茨城県では、職場や地域、家庭などにおける男女共同参画への関心と理解を深めるため、毎年11月を男女共同参画推進月間と定めています。

下妻市では、平成29年3月に「第3次下妻市男女共同参画プラン2017～2021」を策定し、「性別にとらわれることなく、優しさと思いやりを持って、お互いを認め合い、一人の人間としていきいきと活躍できるまちづくり」をこのスローガンとともに目指し、男女共同参画に向けた事業や、子育て・介護がしやすいまちづくり事業に取り組んでいます。

**川柳・標語**

小学5年生～中学3年生親子を対象に、男女共同参画に関する「川柳・標語」を募集したところ、531点の応募がありました。下妻市男女共同参画推進委員会で慎重に選考した結果、次の作品が入賞しました。



入選作品を選考する委員

**小学生親子の部**

最優秀賞	それいいね お互い認め 広がる笑顔	豊加美小5年	針貝 優奈さん
優秀賞	わたしもぼくも みんなが主役 いい社会	上妻小5年	木村 凜音さん
優良賞	咲かせよう 未来につなぐ 男女の輪	高道祖小5年	石濱 美羽音さん

**中学生親子の部**

最優秀賞	男女共同 心つながって 笑顔広げて	下妻中2年	成田 未蘭さん
優秀賞	性別が 歩みの枷に ならない世界	下妻中2年	古橋 千智さん
優良賞	助け合い 笑顔で家事する 父と母	東部中1年	磯山 里紗さん

下妻市男女共同参画推進講演会  
**『子育て健康エクササイズ』開催**

子育て中のご家族、これから子育てする方のための健康エクササイズをテーマに、体を使った参加型の講演会です。

講師 **岡田 隆氏** (ホンマでっか!?TVに出演)

平成30年2月25日(日)

10:00～11:30

千代川公民館(下妻市鬼怒230番地)



**市は、今年度に入り新たな事業を順次実施しています**

市は、地域包括ケアシステムの構築を目指し、今年度に入り新たな事業を順次実施しています。

- ①：「介護予防・日常生活支援総合事業」 4月開始
- ②：「在宅医療・介護連携推進事業」 5月開始
- ③：「生活支援体制整備事業」 4月開始
- ④：「認知症総合支援事業」 11月開始予定

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる平成37年までに構築することを目指しています。

**① 介護予防・日常生活支援総合事業**

「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」は、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」から構成されます。総合事業の開始に伴い、これまでよりサービスの選択の幅が広がり、1人1人の状況に応じたサービスを提供していきます。

- ◇訪問型サービス ◇通所型サービス
- ◇介護予防ケアマネジメント
- ◇地域介護予防活動支援事業
- ◇介護予防普及啓発事業
- ◇地域リハビリテーション活動支援事業



介護予防効果が期待できるシルバーリハビリ体操

**② 在宅医療・介護連携推進事業**

高齢者の方が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するために、医療機関と介護サービス事業者などの関係者の連携を推進していきます。

- ◇地域の医療・介護の資源の把握
- ◇在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- ◇切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- ◇地域住民への普及啓発
- ◇医療・介護関係者の情報共有の支援
- ◇在宅医療・介護連携に関する相談支援
- ◇医療・介護関係者の研修
- ◇在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携



医療と介護関係者による連携を検討

**③ 生活支援体制整備事業**

高齢者のひとり暮らしや高齢者夫婦のみ世帯等の増加に伴い、生活支援ニーズが多様化する中、これまでの介護サービス事業所によるサービスだけでなく、地域住民が主体となった生活支援サービスの充実が図られるように、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを推進します。

- ◇協議体の設置
- ◇生活支援コーディネーターの配置



協議体設置に向けた勉強会(千代川会場)

**④ 認知症総合支援事業**

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、必要な医療や介護、日常生活における支援が適切に機能するよう、関係機関の連携を図りながら、事業を推進していきます。

- ◇認知症初期集中支援チームの設置
- ◇認知症地域支援推進員の配置
- ◇認知症ケアパスの作成



認知症初期集中支援チームがあなたをサポートします